

貧酸素水塊速報 (2017年)

【発行】 ○ 千葉県水産総合研究センター
 神奈川県水産技術センター
 千葉県農林水産技術会議
 内湾底びき網研究会連合会

【協力】 千葉県環境研究センター
 第三管区海上保安本部
 東京都環境局
 (国)国立環境研究所

○ モニタリングポスト(海上保安庁, 国土交通省 関東地方整備局)
 (今回の速報は“○”の機関の観測データを使用して作成しました)

平成29年10月17日観測結果

10月16日から船橋港及び幕張地先で青潮が発生している模様です。

貧酸素水塊の分布域は、先週(10月10日)に比べて狭くなり、湾奥のみになりました(図1)。縦断ラインの鉛直分布では、湾奥の一部でわずかに貧酸素水塊が認められますが、規模は縮小しています(図2, 3)。

(青潮については千葉県水質保全課からの情報を引用しました。)

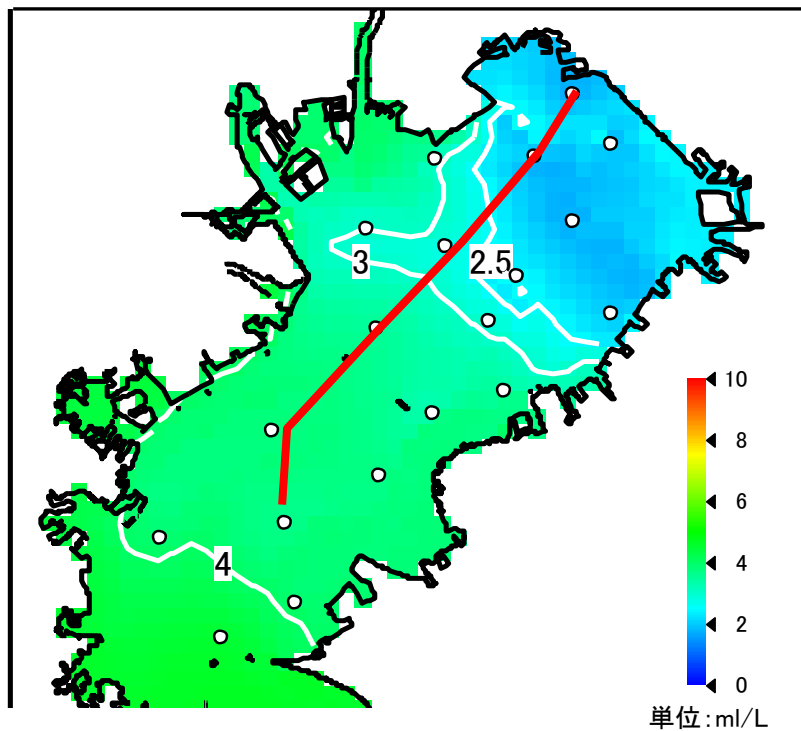


図1 底層の溶存酸素量分布(赤線は縦断ライン)

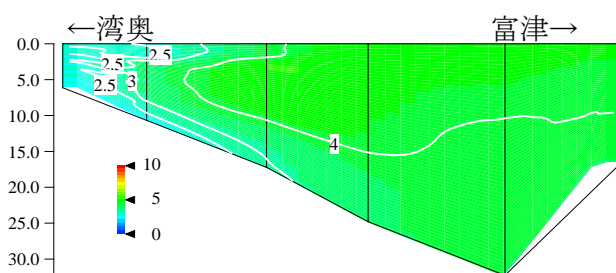


図2 縦断ラインでのDO鉛直分布

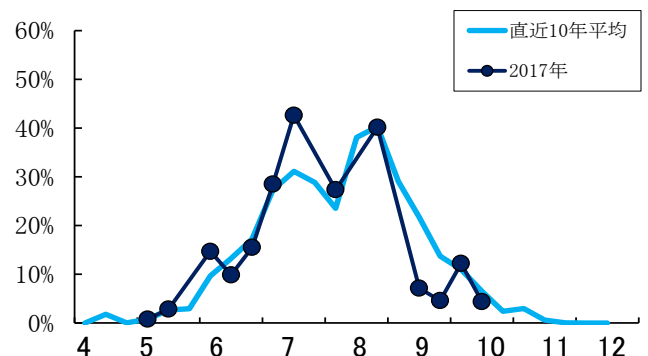


図3 貧酸素水塊の規模

(左図で貧酸素水塊(2.5ml/L以下)が占める割合)